

【講演】

- 1) 医療機器安全管理学 臨床工学技士に求められるもの
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
脇田 邦彦
(札幌医学技術福祉歯科専門学校, 2016. 2. 5, 札幌)

- 2) 生体情報アラーム発生時の対処法と注意点
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
脇田 邦彦
(第7回医療安全研修会, 2016. 2. 18, 旭川)

- 3) チームの鎖 ホスピタリティ
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
脇田 邦彦
(日本赤十字社北海道ブロック医療安全推進者養成研修会, 2016. 2. 27, 札幌)

- 4) 災害における赤十字の役割
旭川赤十字病院 医療技術部 第一臨床工学課
陶山 真一
(北海道臨床工学技士会 危機管理セミナー, 2016. 3. 5, 札幌)

- 5) 医療人のためのリスク感性養成講座
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
脇田 邦彦
(北海道手術室安全セミナー特別講演, 2016. 3. 12, 旭川)

- 6) 医療機器の安全使用と医療人のためのリスク感性養成講座
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
脇田 邦彦
(新人研修医研修会, 2016. 4. 6, 旭川)

- 7) 医療機器の安全使用について
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
脇田 邦彦
(新入職員看護師研修会, 2016. 4. 7, 旭川)

- 8) 医療人のための医療安全リスク感性養成講座
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(北海道ハイテクノロジー専門学校, 2016. 4. 16, 恵庭)

9) 医療人のための感染リスク感性養成講座

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(北海道ハイテクノロジー専門学校, 2016. 4. 16, 恵庭)

10) 旭川赤十字病院における診療記録の現状と今後の課題

旭川赤十字病院 医療技術部 第一臨床工学課

陶山 真一

(第 26 回日本臨床工学会 シンポジウム, 2016. 5. 14~15, 京都)

11) 医療人のための感染リスク感性養成講座

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(第 17 回釧路地区臨床工学技士会研修会特別講演, 2016. 5. 28, 釧路)

12) 旭川赤十字病院に就職して思うこと

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

松本 美和

(公益社団法人北海道臨床工学技士会総会 会長賞受賞講演, 2016. 6. 5, 札幌)

13) 血液浄化療法の基礎

旭川赤十字病院 医療技術部 第一臨床工学課

陶山 真一

(鳥居製薬株式会社 社内研修会, 2016. 6. 7, 旭川)

14) 輸液・シリンジポンプを安全に使用するために必要な知識

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(看護部研修会, 2016. 6. 14, 旭川)

15) 医療人のためのリスク感性養成講座

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(第 2 回指導者育成実技セミナー 特別講演, 2016. 6. 19, 札幌)

16) 医療人のための感染リスク感性養成講座

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(小樽・後志腎不全看護研究会 感染リスク感性養成講座 特別講演, 2016. 7. 2, 小樽)

17) 医療機器の安全管理

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(日本赤十字社 e-ラーニング医療安全管理者養成研修講義収録, 2016. 7. 9, 東京)

18) チームの鎖 ホスピタリティ研修

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(釧路赤十字病院 医療安全研修会, 2016. 7. 12, 釧路)

19) リスクマネジメントの実際

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

((公財) 医療機器センター主催 平成 28 年度医療機器安全基礎講習会 (第 38 回 ME 技術講習会), 2015. 7. 24, 札幌)

20) 医療人のための医療安全・感染対策リスク感性養成講座 2 本立て

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(北見赤十字病院 医療安全・感染対策研修会, 2016. 8. 5, 北見)

21) 今、臨床工学技士に求められる資質

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(JA 北海道厚生連臨床工学技士会 特別講演, 2016. 9. 10, 旭川)

22) 人工呼吸の基本コース

旭川赤十字病院 医療技術部 第一臨床工学課

陶山 真一

(ドレーゲルアカデミー, 2016. 10. 1, 札幌)

23) 医療人のためのリスク感性養成講座

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(孝仁会星が浦病院 医療安全研修会, 2016. 10. 13, 釧路)

24) チームの鎖 ホスピタリティ

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦

(旭川赤十字病院医療安全推進者養成研修, 2016. 11. 5, 沼田)

- 25) 日本赤十字社の優位性
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
脇田 邦彦
(日本赤十字社臨床工学技士会 第6回北海道ブロック研修会, 2016, 11. 19, 旭川)
- 26) 生体情報モニターのアラーム履歴からわかること
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
脇田 邦彦
(第6回医療安全研修会, 2016. 11. 24, 旭川)
- 27) 医療人のためのリスク感性養成講座
旭川赤十字病院 医療技術部 第一臨床工学課
脇田 邦彦
(深川市立病院 医療安全研修会, 2016, 11. 30, 深川)
- 28) 透析医療におけるリスクマネジメント
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
脇田 邦彦
(名寄透析チーム医療研究会 特別講演, 2016, 12. 1, 名寄)

【発表】

- 1) 臨床工学課における災害医療への取り組み
旭川赤十字病院 医療技術部 第一臨床工学課
陶山 真一
旭川赤十字病院 麻酔科
小林 巖
(第21回日本集団災害医学会, 2016. 2. 27-29, 山形)
- 2) 肺塞栓症の急変に対してPCPSを施行した1例
旭川赤十字病院 医療技術部 第一臨床工学課
太田 真也, 松本 美和, 小野寺 哲兵, 増子 真人, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細矢 泰孝,
白瀬 昌宏, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一, 脇田 邦彦
(JaSECT北海道地方会 補助循環勉強会, 2016. 4. 16, 札幌)
- 3) 当院における急変時生体情報保存業務の現状と課題
旭川赤十字病院 医療技術部 第二臨床工学課¹⁾ 第一臨床工学課²⁾
旭川赤十字病院 医療技術部³⁾
前田 愛梨¹⁾ 小野寺 哲兵¹⁾ 増子 真人¹⁾ 黒田 恭介¹⁾ 細矢 泰孝¹⁾ 白瀬 昌宏¹⁾
太田 真也¹⁾ 貝沼 宏樹¹⁾ 佐藤 あゆみ¹⁾ 奥山 幸典¹⁾ 飛島 和幸¹⁾ 陶山 真一²⁾
脇田 邦彦³⁾

(平成 28 年度公益社団法人 日本臨床工学技士会総会, 2016. 5. 14, 京都)

4) 手術用顕微鏡トラブルに備えた対応マニュアル作成とその効果

旭川赤十字病院 医療技術部 第一臨床工学課

奥山 幸典, 松本 美和, 小野寺 哲兵, 増子 真人, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細矢 泰孝,
白瀬 昌宏, 太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 飛島 和幸, 陶山 真一, 脇田 邦彦

(第 91 回日本医療機器学会, 2016. 6. 25, 大阪)

5) rota blator を回避した 1 例について

旭川赤十字病院 医療技術部 第 1 臨床工学課

白瀬 昌宏, 小野寺 哲兵, 松本 美和, 増子 真人, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細矢 泰孝,
太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一, 脇田 邦彦

(第 1 回旭川イメージングカンファレンス, 2016. 7. 14, 旭川)

6) 人工呼吸器排気口専用モニタ IAS-V110 は医療安全の向上に寄与できるか?

旭川赤十字病院 医療技術部 第一臨床工学課

陶山 真一

(第 38 回日本呼吸療法医学会, 2016. 7. 16~17, 名古屋)

7) 腎代替療法における臨床工学技士の関わり

旭川赤十字病院 医療技術部 第 2 臨床工学課

増子 真人, 小野寺 哲兵, 松本 美和, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細矢 泰孝, 白瀬 昌宏,
太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一, 脇田 邦彦

(大雪透析研究会, 2016. 7. 24, 旭川)

8) 腹膜還流用紫外線照射器『つなぐ』と『くり〜んフラッシュ』の比較検討

旭川赤十字病院 医療技術部 第 2 臨床工学課

白瀬 昌宏, 小野寺 哲兵, 松本 美和, 増子 真人, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細矢 泰孝,
太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一, 脇田 邦彦

(第 22 回日本腹膜透析医学会, 2016. 9. 24, 札幌)

9) 腎代替療法での臨床工学技士の関わり

旭川赤十字病院 医療技術部 第 2 臨床工学課

増子 真人, 小野寺 哲兵, 松本 美和, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細矢 泰孝, 白瀬 昌宏,
太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一, 脇田 邦彦

(第 22 回日本腹膜透析医学会, 2016. 9. 24-25, 札幌)

10) 生体情報モニタアラーム対応において、リスクマネジメントの精度を上げるための取り組み

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦, 松本 美和, 小野寺 哲兵, 増子 真人, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細矢 泰孝,
白瀬 昌宏, 太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一

(日本医療マネジメント学会 第 16 回北海道支部学術集会, 2016. 10. 9, 旭川)

- 11) 生体情報モニターのアラーム履歴分析によるリスク管理への応用
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
脇田 邦彦, 松本 美和, 小野寺 哲兵, 増子 真人, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細矢 泰孝,
白瀬 昌宏, 太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一
(第 52 回日本赤十字社医学会総会, 2016. 10. 20-21, 宇都宮)
- 12) 保持力から見た医療機器に使用するテーブルタップの評価
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
小野寺 哲兵, 松本 美和, 増子 真人, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細矢 泰孝, 白瀬 昌宏,
太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一, 脇田 邦彦
(第 52 回日本赤十字社医学会総会, 2016. 10. 20-21, 宇都宮)
- 13) 手術台定期点検への取り組み開始と未然のうちに発見できた 3 件の不具合事例
旭川赤十字病院 医療技術部 第一臨床工学課
奥山 幸典
(第 38 回日本手術医学会, 2016. 11. 5, 沖縄)
- 14) 当院における創意工夫と想定外事例の共有
～人工呼吸器換気モード誤表記について・水銀血圧計廃止の取組について～
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
黒田 恭介, 松本 美和, 小野寺 哲兵, 増子 真人, 前田 愛梨, 細矢 泰孝, 白瀬 昌宏,
太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一, 脇田 邦彦
(第 7 回日本赤十字社臨床工学技士会北海道ブロック研修会, 2016. 11. 9, 旭川)
- 15) 新人と指導者 それぞれに求めるものと求められるもの
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
松本 美和
(第 7 回日本赤十字社臨床工学技士会北海道ブロック研修会, 2016. 11. 9, 旭川)
- 16) 生体情報モニターのアラーム分析によるリスクマネジメントへの応用
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
脇田 邦彦, 松本 美和, 小野寺 哲兵, 増子 真人, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細矢 泰孝,
白瀬 昌宏, 太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一
(第 27 回北海道臨床工学会, 2016. 11. 13, 札幌)
- 17) JMS 社製輸液ポンプ OT-808®の安全管理について第 2 報
旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門
松本 美和, 小野寺 哲兵, 増子 真人, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細谷 泰孝, 白瀬 昌宏,
太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一, 脇田 邦彦
(第 27 回北海道臨床工学会, 2016. 11. 13, 札幌)

【論文】

1) 生体情報モニターのアラーム分析によるリスクマネジメントへの応用

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

脇田 邦彦, 松本 美和, 小野寺 哲兵, 増子 真人, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細矢 泰孝,
白瀬 昌宏, 太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一

(公益社団法人北海道臨床工学技士会誌 2016)

2) JMS 社製輸液ポンプ OT-808®の安全管理について第2報

旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学部門

松本 美和, 小野寺 哲兵, 増子 真人, 前田 愛梨, 黒田 恭介, 細谷 泰孝, 白瀬 昌宏,
太田 真也, 貝沼 宏樹, 佐藤 あゆみ, 奥山 幸典, 飛島 和幸, 陶山 真一, 脇田 邦彦

(公益社団法人北海道臨床工学技士会誌 2016)

3) 手術台定期点検への取り組み開始と未然のうちに発見できた3件の不具合事例

旭川赤十字病院 医療技術部 第一臨床工学課

奥山 幸典

(日本手術医学会誌 2016)

【執筆】

1) 転倒・転落事故を防ぐために必要な知識と対策

旭川赤十字病院 医療技術部・医療安全推進室

脇田 邦彦

(秀潤社 Clinical Engineering Vol.26 No.10 : 978-986)